



Arcserve UDP コンソールで指定する テープへの2次バックアップ

Arcserve Japan

> 目次

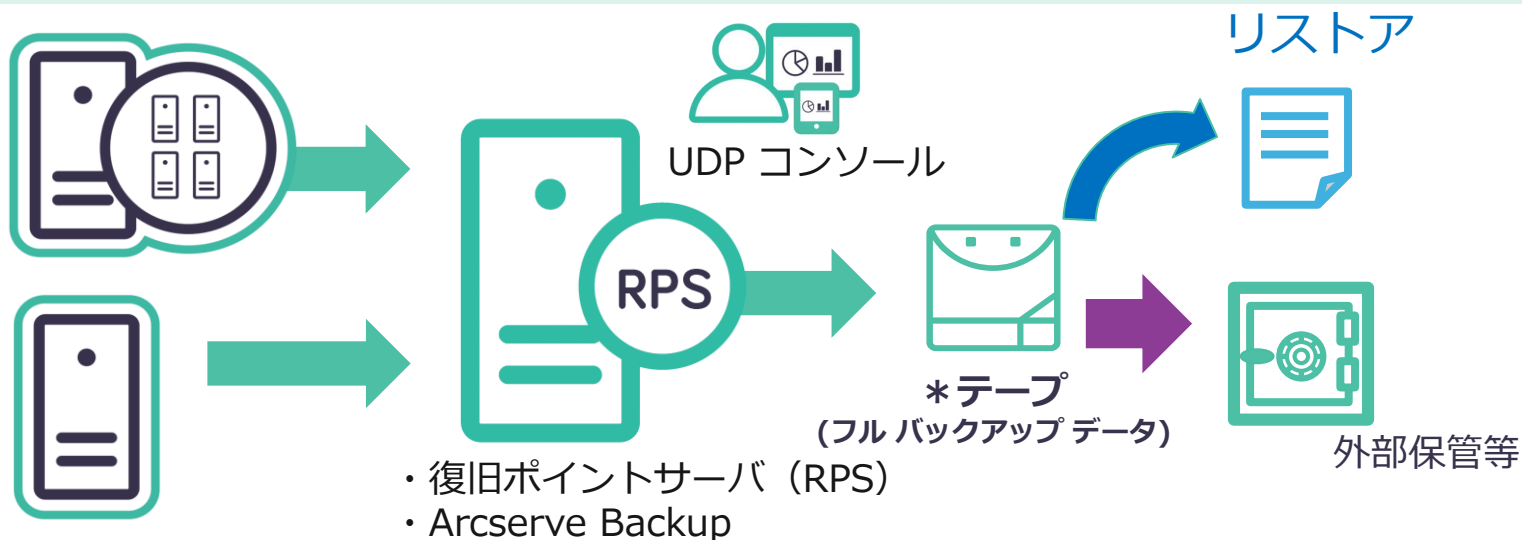
- Arcserve UDP コンソールで指定する
テープへの2次バックアップテープ コピー機能とは
- テープ コピーの利用とバックアップ/リストア
 1. 事前準備
 2. プランの作成
 - バックアップ ジョブ
 - テープ コピー
 3. リストア
 - テープから直接リストア
 - ハードディスクへリストア後、データのリストア
- テープ コピー利用時の構成とライセンス
- よくある質問と回答

Arcserve UDP コンソールで指定する
テープへの2次バックアップテープ コピー機能とは

> Arcserve UDP コンソールで指定するテープへの 2次バックアップ機能とは

テープコピー の目的

監査対応のため、長期間バックアップデータを保管
テープに2次バックアップし、データ保護を強化



* テープへの保管は Arcserve Backup の機能を利用 (1ドライブのテープ装置を利用する場合は Arcserve Backup のライセンス不要)

* ベアメタル復旧やファイル単位のリストアをするためには、フルバックアップデータが必要なため、フル・増分を合成した復旧ポイント (フルサイズ) のデータが保存される

テープに保管されるデータはフル容量

テープ コピーの利用とバックアップ/リストア

1. 事前準備

> 事前準備

1. RPSサーバにテープ装置を接続



2. Arcserve Backup のインストール

- RPSサーバとArcserve Backupサーバの筐体を分ける場合は、RPSサーバにClient Agentをインストール



- * Arcserve Backupは [Arcserve Backup Web サービスのインストール]にチェックを入れた状態（デフォルト）でインストールします。
- * 2ドライブ以上搭載したテープ装置の利用には、Premium Edition以上のライセンスに含まれる Tape Library Optionのインストールが必要です

> 事前準備

3. Arcserve UDPコンソールで「Arcserve Backup サーバ」を登録



ダッシュボード **リソース** ジョブ レポート ログ 設定 | ハイアベ

デステイネーション: Arcserve Backup サーバ

アクション - **Arcserve Backup サーバの追加**

名前 グループ

検出されたサーバはありません。

すべてのノード
プランのないノード
vCenter/ESX グループ

プラン
すべてのプラン

デステイネーション
仮想ホストサーバ
Arcserve Backup サーバ
共有フォルダ
クラウド アカウント

プライマリ サーバにログインし、プライマリ サーバおよびそのメンバーサーバのすべてを Unified Data Protection に追加します。すべてのサーバグループ定義およびデバイスは、Unified Data Protection に追加されます。

ノード名または IP アドレス

認証の種類 Windows 認証 Arcserve Backup 認証

ユーザ名

パスワード

ポート



2. プラン作成

> プランの作成

プラン例

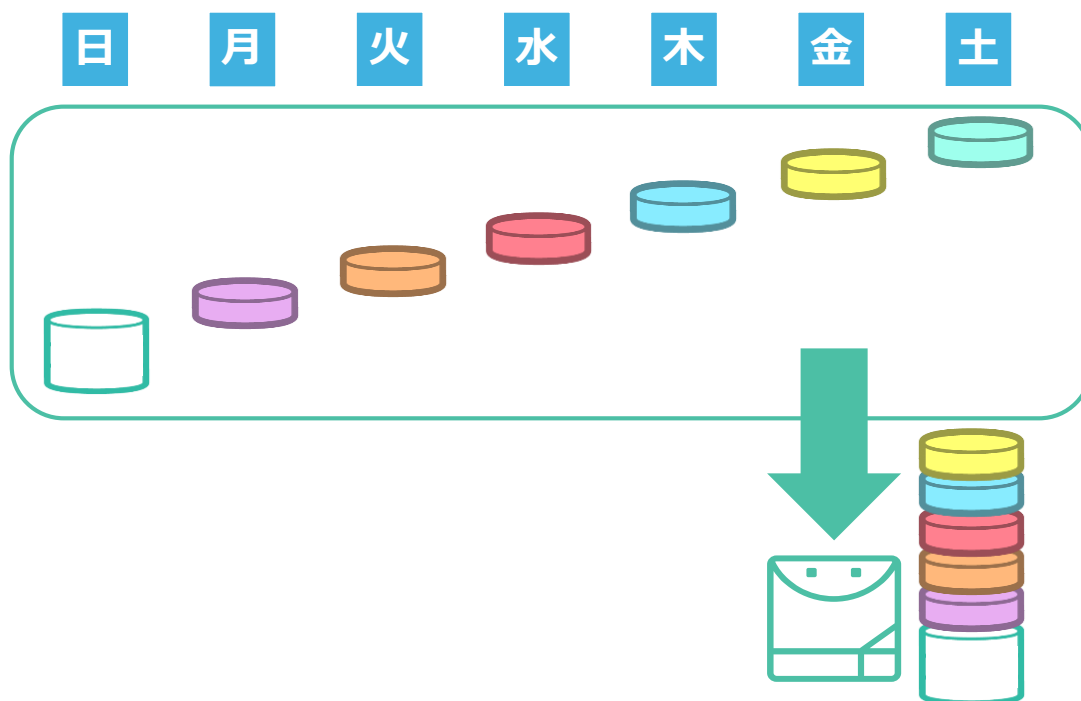
毎日 : 増分バックアップ

週1回 : テープコピー

テープに保存される容量はフルになるため週1回実行

タスク①

毎日の増分
バックアップ



タスク②

週1回の
テープコピー

> プランの作成

日々の増分
バックアップ*

- 1) ソース、デスティネーションを指定
- 2) スケジュールに日時と週次を作成

タイプ	説明	日	月	火	水	木	金	土	時刻
<input type="checkbox"/>	日次増分バックアップ	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	22:00
<input type="checkbox"/>	週次増分バックアップ						✓		22:00

通知

複数のバックアップ ジョブが同時に開始されるよう設定されている場合、優先度の高いバックアップは、優先度の低いバックアップよりも先に実行されます。優先度の高いバックアップは、次の順序で決定されます: 月次、週次、日次、カスタム

最初のバックアップ (フルバックアップ) 2018/08/29

復旧ポイントの保存

日次バックアップ
週次バックアップ
月次バックアップ
カスタム/手動バックアップ

カタログ (Windows 仮想マシンのみ)

以下の実行後にファイル システムをバックアップする

日次バックアップ
 週次バックアップ
 月次バックアップ
 カスタム/手動バックアップ

- テープ コピー用の週1回のスケジュールを設定
- テープから直接ファイルリストアをできるようにするため、[週次バックアップ]で**カタログを作成**

同じ時間にスケジュールが重なった場合は、1つのみ実行される。優先度は、毎月 > 毎週 > 毎日 > カスタムの順のため、この例では金曜日は週次増分バックアップが実行される

* エージェントイン、エージェントレスどちらも可

> プランの作成

週1回の
テープコピー

3) ソース、デスティネーションを指定

The screenshot shows the 'Backup Plan Configuration' page in Arcserve. The 'Backup Plan Name' is 'バックアップ後テープへコピーするプラン'. The 'Task Type' is 'テープへのコピー'. The 'Source' is 'テープへのコピーのソース'. The 'Destination' is 'タスク1: バックアップ: ホストベースエージェントレス'. The 'Schedule' is '週次バックアップ' (Weekly Backup), which is selected with a red box. The 'Retention Policy' is '毎日バックアップ' (Daily Backup). The 'Save' button is highlighted with a red box.

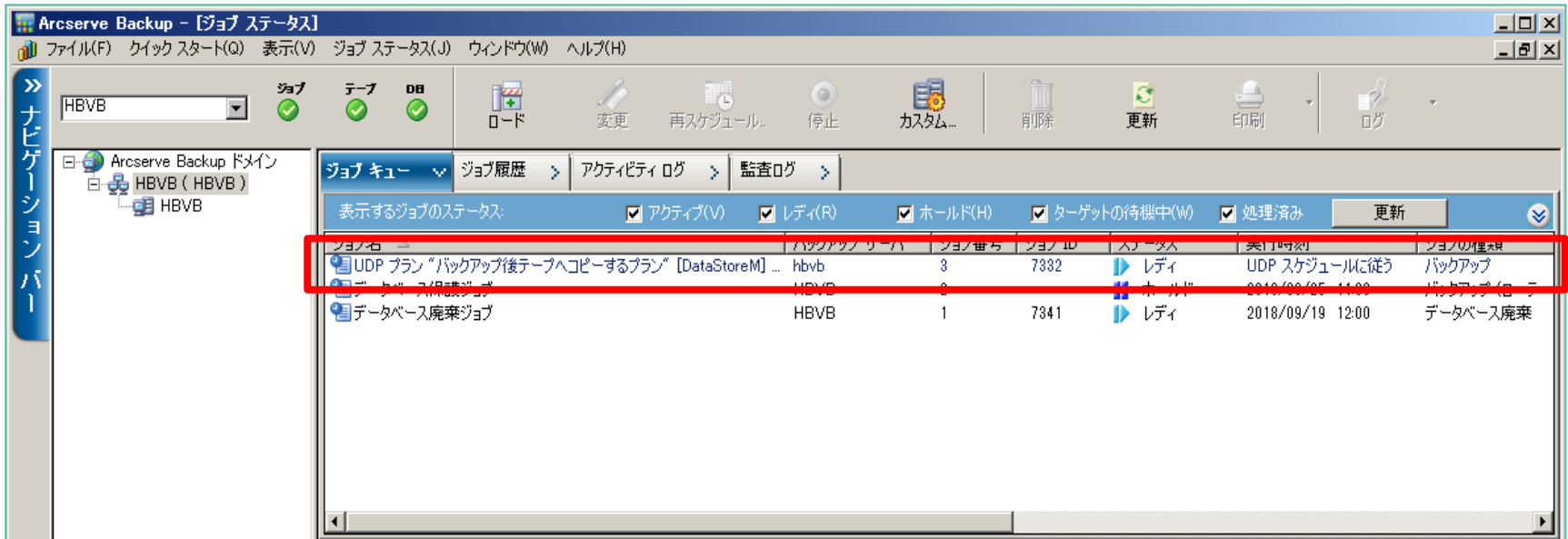
ここでは
週次バックアップのみテープへコピーするため、
[週次バックアップ]にチェックし、プランを保存

* スケジュール/拡張タブの設定は、以下を参照してください。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/V6.5/JPN/Bookshelf_Files/HTML/Solutions%20Guide/default.htm#UDPSolnGuide/udp_spec_schdle_arch2_tape.htm

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/V6.5/JPN/Bookshelf_Files/HTML/Solutions%20Guide/default.htm#UDPSolnGuide/udp_spec_adv_arch2_tape.htm

> プランの作成



プランを保存すると、Arcserve Backupの「バックアップ マネージャ」画面にUDP プランが作成される

3. リストア

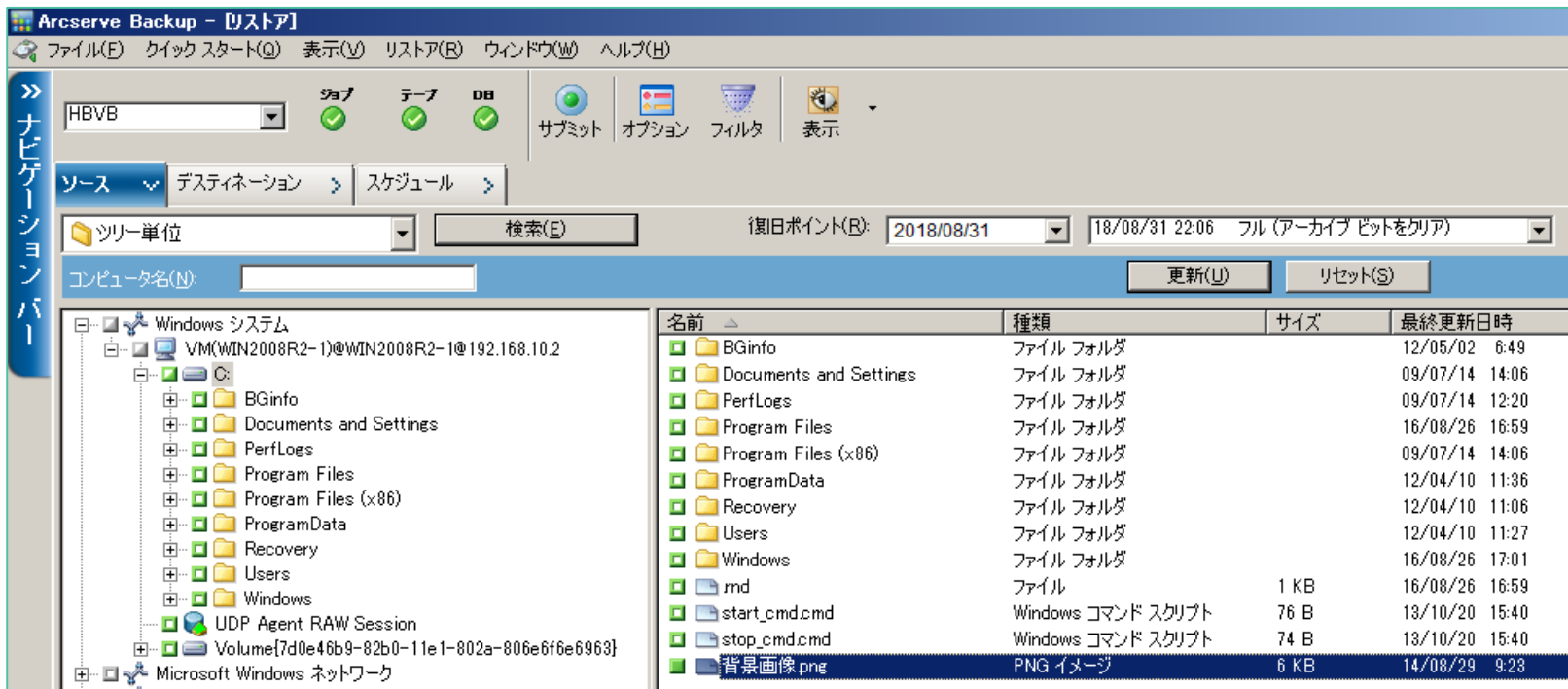
> リストア

リストアは、以下の2種類の方法があります

- テープから直接リストア
 - Arcserve Backupが導入されたマシンや Client Agentがインストールされたマシンにファイル/フォルダ単位でデータをリストアできます
- ハードディスクへリストア後、データのリストア
 - Arcserve Backupで[UDP Agent raw Session]をリストアし Arcserve UDPの操作でファイル/フォルダ単位のリストアや、ベアメタル復旧を実施できます

* UDP Agent raw Sessionには、復旧ポイント（1回分のフルバックアップデータ）が含まれています

> リストア – テープから直接リストア

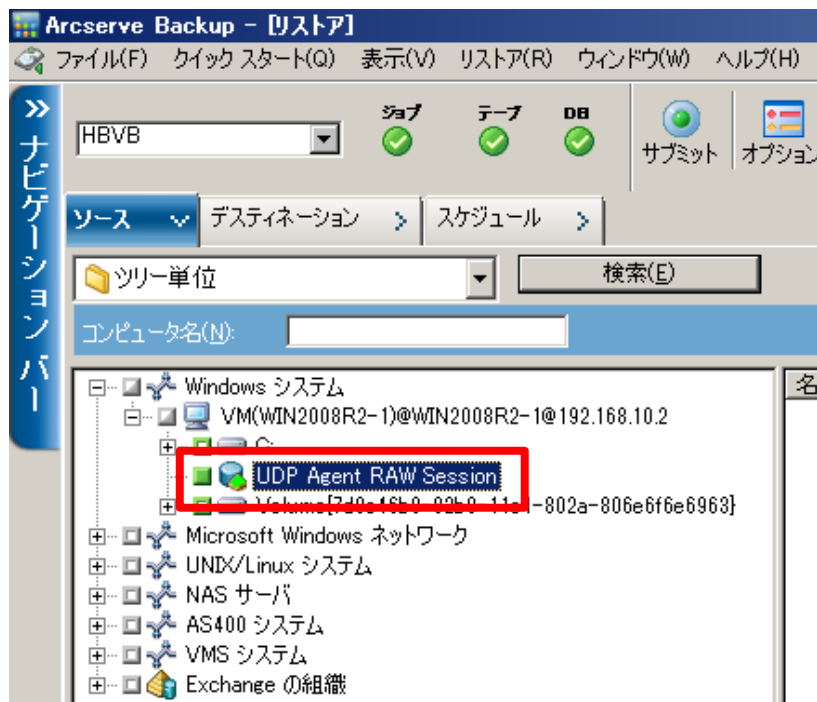


テープからファイルを選択して、リストアできる

- * 長期間保管していたテープからリストアする場合、事前に「マージジョブ」の実行が必要な場合があります
- * リストア対象のマシンにClient Agentがインストールされている必要があります
- * Linuxは、テープからの直接リストアに対応していません



リストア –ハードディスクへリストア後、データのリストア Arcserve UDPからリストア ①

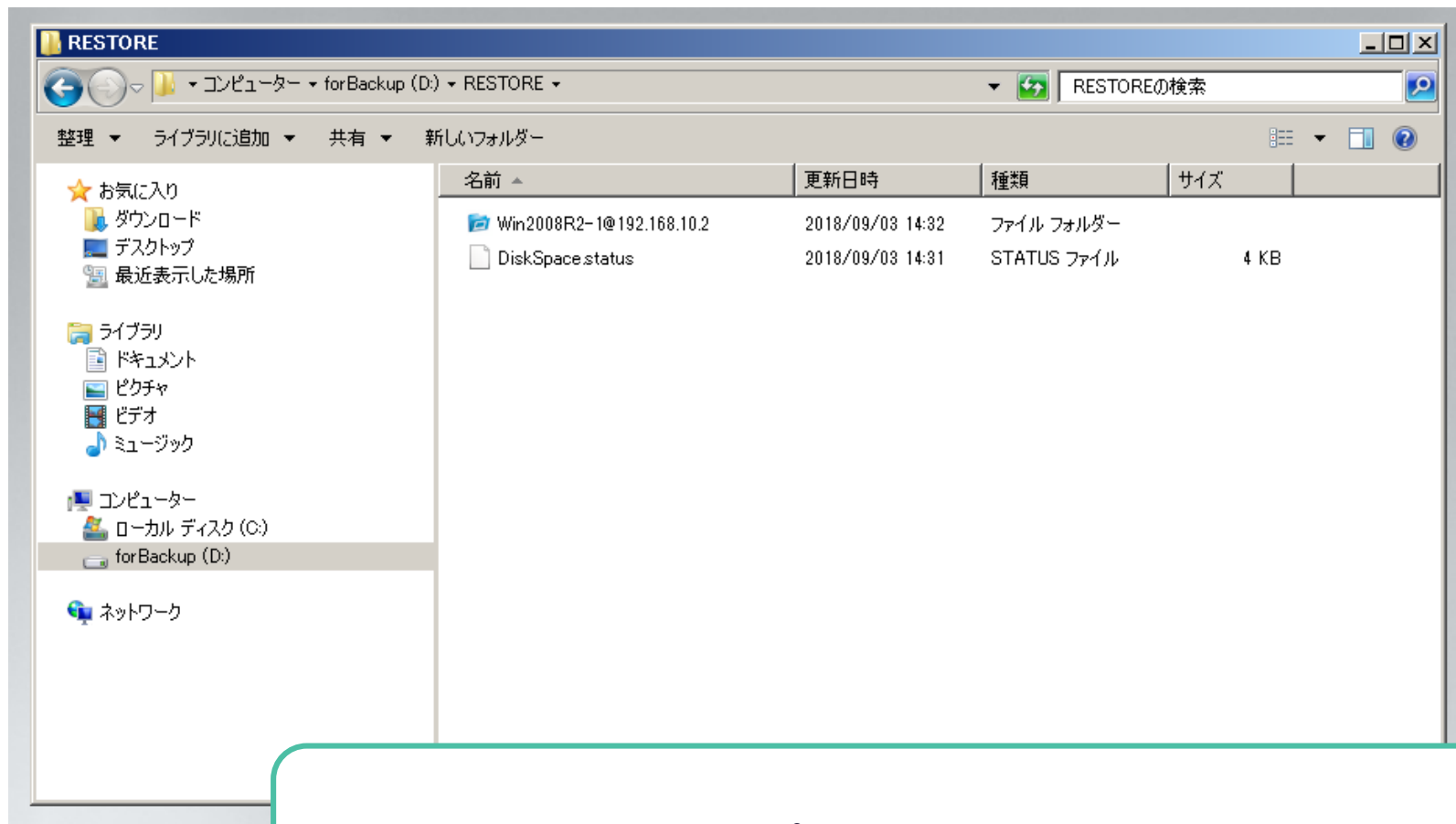


Arcserve Backup のリストア マネージャより
[UDP Agent raw Session]*を選択して、任意の場所へリストア

* 長期間保管していたテープからリストアする場合、事前に「マージジョブ」の実行が必要な場合があります



リストア –ハードディスクへリストア後、データのリストア Arcserve UDPからリストア ②





リストア –ハードディスクへリストア後、データのリストア Arcserve UDPからリストア ③

The screenshot shows the Arcserve UDP web interface. A dialog box titled "リストア" (Restore) is open, displaying the following options:

- 復旧ポイントの参照**
復旧ポイントを参照して選択します。次にリストアするデータを選択します。ファイル、フォルダまたはアプリケーションを回復するには、このオプションを使用します。
- リストアするファイル/フォルダの検索**
バックアップおよびファイルコピーからリストア対象ファイル/フォルダを検索します
- VM の復旧**
リストア対象として仮想マシン全体を選択します
- Microsoft Exchange データのリストア**
予定、連絡先、電子メール、メッセージ、タスクなどの Exchange データをリストアします。Exchange データのリストア手順については、Arcserve ナレッジセンターを参照してください。

At the bottom of the screenshot, there is a calendar for September 2014.

Arcserve UDPのメニューからリストア
(復旧ポイントはリストアしたフォルダを指定)



リストア – Arcserve UDP でリストア 例) 復旧ポイントの参照先指定

リストア

復旧ポイントの参照

バックアップ場所

復旧ポイントサーバ: 192.168.10.200

データストア: DataStoreM

ノード: Win2008R2-1@192.168.10.2

変更

ソース

ローカル ディスクまたは共有フォルダの選択

復旧ポイントサーバを選択

D:\RESTORE

参照

キャンセル

バックアップ場所の選択

フォルダ名: D:\RESTORE\Win2008R2-1@192.168.10.2

OK

キャンセル

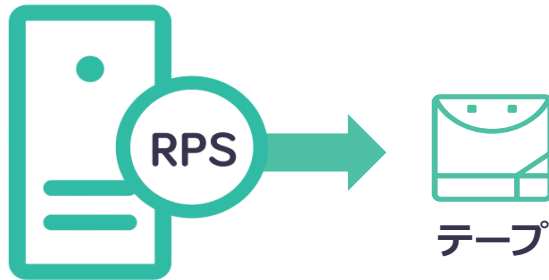
リストアした復旧ポイントに切り替えて、通常の手順でリストア

*この例はイメージです。実際に表示される画面は増加します。画面の指示に従って設定をしてください

テープ コピー利用時の構成とライセンス

> テープ コピー利用時の構成とライセンス

PRSサーバ 兼 Arcserve Backup サーバ



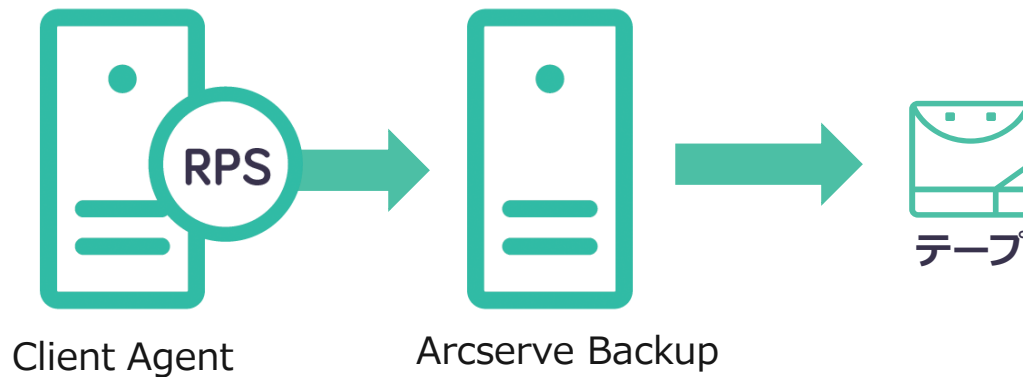
- ・ 復旧ポイントサーバ (RPS)
- ・ Arcserve Backup

復旧ポイントサーバに、Arcserve Backupをインストール

テープ連携用のArcserve Backupのライセンスは、Arcserve UDP Advanced 同梱されているため、追加購入は不要

> テープ コピー利用時の構成とライセンス

PRSサーバ と Arcserve Backup サーバが別筐体



復旧ポイントサーバに、Arcserve Backup の Client Agentをインストール

テープ連携用のArcserve Backupのライセンスは、Arcserve UDP Advanced に同梱されているため、追加購入は不要

よくある質問と回答

> 良くある質問と回答

コピー先に File System Device を利用することはできますか？

はい、可能です。

ただし、デフォルトではFile System Device は Arcserve UDPのテープ コピー先として表示されません。

File System Deviceを利用する場合は以下の手順が必要です。

- 1) 「ConsoleConfiguration.xml」 ファイル内の
<displayASBUFSDGroup>を「1」に変更
- 2)設定の変更後、Arcserve UDP 管理サービスを再起動

詳細は以下を参照してください。

https://documentation.arcserve.com/Arcserve-UDP/Available/V6.5/JPN/Bookshelf_Files/HTML/Solutions%20Guide/default.htm#UDPSolnGuide/udp_spec_destin_arch2_tape.htm

> 良くある質問と回答

SQL Serverなどのアプリケーションを含むデータがテープにコピーされています。リストアするにはどうしたらいいですか？

アプリケーションのリストアは、テープから直接ではなく、一度ハードディスクへリストアする方法を利用してください。

テープ コピー タスクが完了しないうちに、翌日の増分バックアップの開始時間が来ました。その日の増分バックアップは実行されないのでしょうか？

テープ コピーは、Arcserve UDPの増分バックアップとは別に動作するため、日々の増分バックアップは、通常通り実行されます。

> 良くある質問と回答

テープ コピー タスクはいつ実行されますか？

テープ コピー タスクはデフォルトの設定でバックアップ タスクの実行後、データストアの準備が出来た後 30 分以内に実施されます。もしくは、テープ コピー タスクの [スケジュール] で指定した時間内に実行されます。

テープ コピー タスク が失敗した場合、リトライされますか？

はい、リトライを行います。デフォルトでは、リトライ回数は1回で、1時間後に実行されます。